

# サウダージ・ダ・ブラジル —ブラジルの哀愁—

2008 5月11日（日）午後2時開演

## 相生森林美術館

所定の入館料（一般500円・小中学生無料）が必要です。  
開催中の「平木美鶴展」もご覧いただけます。

### プログラム(予定)

- ・ブラジルの水彩画
  - ・イパネマの娘
  - ・おいしい水
  - ・黒いオルフェ(カーニバルの朝)
  - ・アリ・バホーズ
  - ・アントニオ・カルロス・ジョビン
  - ・アントニオ・カルロス・ジョビン
  - ・ルイス・ボンファ
- ほか

### エスペランサ

MASUMI（ヴォーカル）/大岸康雄（ギター・ヴォーカル）/後藤美穂（ピアノ）

ボサノバ・サンバ等のブラジル音楽を中心に、昭和歌謡のボサノバアレンジなども演奏するユニット。「エスペランサ」とはブラジルの公用語であるポルトガル語で「希望」を意味する言葉。2002年春に結成。ギター・ヴォーカルだけのシンプルなスタイルでの演奏をはじめ、ピアノやベースとのコラボレーション、パーカッションやサンバダンサーなどを加えた大編成でのライブなど、スペースやイベント内容に応じて様々な形で演奏活動を展開。現在、地元徳島県内各所、大阪市内、千葉県内などでもライブ活動を行っている。

